

とうふねこ座：市川雅子 画

まちがいがし クイズ

蒲郡の民話⑧

「力石」(犬飼)

問題

上下の絵を見くらべて、
まちがいを8カ所見つけてください。

あなたは何分でわかりましたか？

- ・2分以内.....天才
- ・5分以内.....秀才
- ・8分以内.....普通

応募方法

ハガキまたはファクスに、答えと住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を書いて応募してください。なお、当選者のお名前を広報がまごおり7月号に掲載しますので、ご了承ください。

送り先

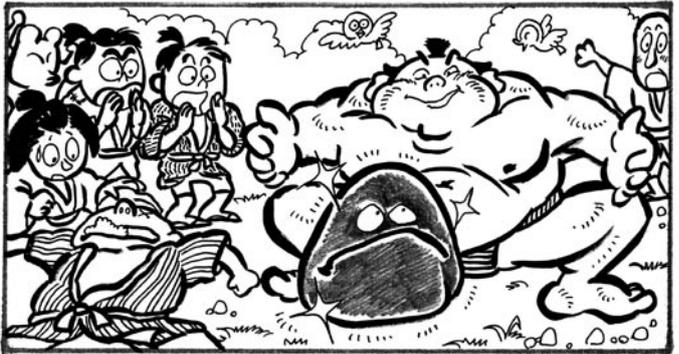
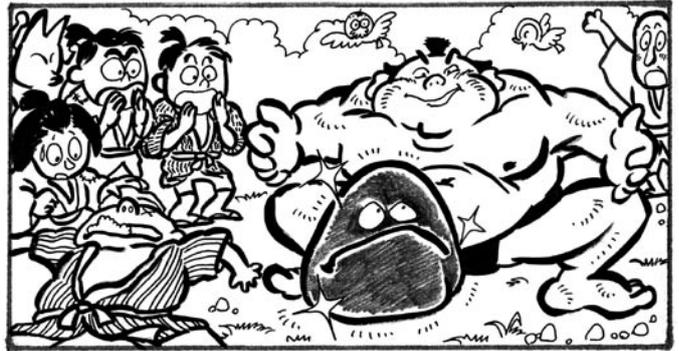
〒443-8601 蒲郡市旭町17番1号
蒲郡市役所企画広報課「クイズ」係
FAX66♦1190

応募締切

5月18日(月)当日消印有効

プレゼント

全問正解された方のうち、抽選で5人の方にクオカードをプレゼントします。なお、賞品は7月初旬ごろ郵送します。



「力石」

むかし、昌平(しょうへい)という船頭が、熊野から珍しい石を運んできた。石は、両手でかかえられるほどの大きさで、全体が黒く光っていました。昌平は石を船からおろすと、納屋に大事にしまっておきました。

ところが次の朝、何と石が道の真ん中にあるではありませんか。通りでは、人々が石を動かそうとしますが動きません。そこに力持ちで有名な五平(ごへい)という若者が来て動かそうとしますが、石はびくりともしません。そしてとうとう「くう」と泡を吹いて倒れてしまいました。すると、そこに草相撲の横綱・力蔵(りきぞう)が現れました。「力蔵じゃ、力蔵がきてくれたぞ」「あいつなら大丈夫だ」。みんなはすごい歓声をあげました。力蔵は、のっしのっしと石の前に歩みより、気合い一番、石に向かってものすごい体当たりをかませました。「ずどーん」。まるで雷でも落ちたようなすごい音がしました。みんな耳を覆い、目をむってしまいました。

しばらくしておそろおそろ目を開けると何と道の真ん中に力蔵が大の字になって気を失っているではありませんか。石は、少しも動いた様子がありません。村人たちは途方に暮れてしまいました。

そんな時昌平が、「おい、その石、たしかにこの村にはおまえを持ち上げる力持ちはいない。でもな、となりの小江村には、もつと力持ちがおるぞ。この道を右にまがり、ずっと行ってみる」と言うので、ふしぎなことに、石が突然動き出しました。しかし、道を右にまがると下り坂になっているため、石は勢いよく転がって海に落ちてしまいました。

しばらくたって人々は海からその石をひきあげ、力くらべに使ったということ。しかし、一度海に落ちた石は、以前のような力はなくなっていたそうです。



3月号の答え

3月号クイズまちがいがし(三谷の狐塚)にたくさんの「応募ありがとう」ございました。
応募総数は74通あり、正解者は67人でした。
その中で抽選を行った結果、幸運な方は次の5人の方です。
当選者 敬称略・50音順
形原町 尾崎 佳織
竹谷町 小田 理乃
新井町 杉浦 里重子
形原町 鳥居 行信
西浦町 牧 一代
おめでとうございます。賞品は5月初旬に発送します。